

1 事業概要

		課名	農業課	事業No.	181
事務事業名		強い園芸産地育成事業	会計	一般会計	
			事業区分	政策	実施区分
			開始	H27	終了
					継続
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる	
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
				農業振興ビジョン	
法令・例規等					
事業目的	対象	果樹、野菜、花卉等の生産農家			
	意図	生産体制の強化			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	<p>農作業の省力化や効率化並びに生産性の向上を図るため、野菜の雨よけ施設やその他の農業施設の整備を支援しました。また、野菜、果樹、花卉の推奨品目の苗木の導入を支援するとともに、安定的な農作物の生産に繋がるよう、農地の土壌診断を支援しました。</p> <p>市田柿の産地として生産農家の育成や支援に取り組み、加工設備等の整備・導入を支援しました。特認生産者認定制度により新たに6名を認定するとともに、目標達成者（出荷量2t以上かつ栽培面積20a以上）を新たに中核的生産者（7名）として位置付けました。</p> <p>また、長野県茶振興協議会に対する支援を行いました。</p>		県茶振興協議会負担金				65	
			果樹、野菜、花卉等生産振興補助金				13,893	
			市田柿生産振興補助金				9,581	
			その他の経費					0
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	野菜苗木導入本数	本	10,105	11,052	17,492			
	果樹苗木導入本数(市田柿含む)	本	3,091	4,908	2,880			
	果樹・野菜等生産基盤整備件数	件	28	14	20			
	市田柿加工設備整備件数	件	124	105	142			
	特認生産者・中核的生産者の人数	人	51	55	60			
	土壌診断件数	件	623	551	432			
30年度 決算 (千円)	予算額	26,564	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	23,539	(県)園芸特産振興事業補助金(1/2)					
	財源の 状況	国庫支出金	0	(そ)ふるさと寄附金				
		県支出金	12,185					
		地方債	0					
		その他	2,300					
一般財源	9,054							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	4	40	1	15,930	13,958	果樹・野菜等振興事業費
2	1	6	1	4	40	2	10,634	9,581	市田柿振興事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識		果樹・野菜・花卉等の品質及び生産性の向上につなげるため、継続的に農業施設の整備や奨励品目の苗木の導入に対する支援を行っていく必要があります。市田柿の産地として継続的に生産農家の育成や支援に取り組み、更なる品質及び生産性の向上に取り組んでいく必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		果樹・野菜・花卉等については、国・県の補助事業を有効活用するとともに、生産団体等と連携して農業施設の整備や奨励品目の苗木の導入等の支援を行っていく必要があります。市田柿については、特認生産者の認定及び育成を行うとともに、生産者に対する加工設備等の導入支援を行っていく必要があります。							
次年度に向けての取り組み		果樹・野菜・花卉等の品質及び生産性の向上につなげるため、生産団体等と連携して生産者に対する支援を行っていきます。市田柿特認生産者の認定及び育成を行うとともに、生産者に対する加工設備等の導入支援を行っていきます。また、果樹栽培の省力化等を目的としたモデル圃場を設置し、関係機関が連携して新技術の導入に向けた検証を行っていきます。							